

## 夢中になって問い続ける生徒の育成 ～教科の本質に迫る授業の工夫を通して～

### 英語科で目指す「夢中になって問い続ける生徒」の姿とは？

どうすれば「相手に自分の思いがよりわかりやすく伝わるのか」、  
「相手の思いをより理解できるのか」を思考し、  
既習の知識や技能を状況や場面に合わせて活用し、  
話し手や聞き手に配慮して、自ら積極的に関わろうとする姿



これらを踏まえ、英語科の研究テーマは

### 即興で、論理的に英語でやり取りする生徒の育成 ～見方・考え方を働かせる工夫を通して～

英語科の本質である「コミュニケーション能力の育成」に迫る中で、母語ではない言語を使用し「考えながら表現する姿」に欠かせない「即興性」と「論理性」に着目して研究に取り組みます。

以下のポイントで具体的に取り組みます

キーワード「再構築」  
相手意識と思考を伴った「即興性」と「論理性」



- ①見方・考え方が働く課題を設定
- ②学びの連続を意識できる指導の工夫